

大崎市長 伊藤 康志 様

大崎市指定管理者選定委員会
委員長 菅原 貞一

令和6年度大崎市指定管理者選定委員会における選定結果について（報告）

大崎市指定管理者選定委員会において、大崎市中山平温泉交流館及び大崎市中山コミュニティセンターの指定管理者選定にあたり、申請団体から提出された申請書を審査し、下記のとおり選定したので報告します。

記

1 指定管理者候補者

所在地 大崎市鳴子温泉字星沼18-9
名称 有限会社 しんとろの湯
代表者 代表取締役 加藤 素行

2 選定経過

選定委員会（1日目）令和6年10月30日（水） 委員会設置、現地視察
選定委員会（2日目）令和6年11月5日（火） 審査

3 選定委員会の委員

委員長 菅原 貞一
委員 長野 香織（職務代理）、遠藤 長、小笠原 智世、佐藤 明妙、
千葉 貴雄、千葉 三強、富張 菜々子

4 審査方法

当施設の審査は公募によらない候補者の選定とし、申請団体を候補者とする
ことについて、市の選定基準に従い指定申請書の審査及び団体へのヒアリング等により各
委員が点数評価を行い、その評価結果を参考に委員の合議により候補者を選定した。

5 審査得点（委員8名）

団 体 名	総 合 点	平 均 点
有限会社 しんとろの湯	652/800	81.50

6 選定理由

申請団体は、平成17年度の中山平温泉交流館の開設時から管理運営に携わり、良好な経営実績を積み上げてきた。コロナ禍においては創意工夫のもと利用者の確保に努めてきた実績がある。また、中山コミュニティセンターについても地元関係団体との連携により、一部管理に携わってきた経験と実績がある。

現地調査や団体へのヒアリング等の内容から、地域の活性化や利用者の利便性向上に努めており、ひいては市の観光振興に大きく貢献していることから委員の総合評価も比較的高い。引き続き、申請団体の有する知識と管理実績に基づき、利用者の目線に立ったサービス提供と効率的・効果的な運営が期待できるものである。

7 審査の総評

利用者のニーズを捉え、利用者に配慮した施設環境の整備とサービスの提供に努め、地域住民はもとより地域外からの集客を図り交流とにぎわいの創出への努力が伺える。

また、隣接する中山コミュニティセンターを一体的に管理運営することにより更なる地域振興の発展に期待ができる。

一方で、自主事業の収支改善と温泉の影響による施設等の劣化の懸念があることから、市は、申請団体と継続的に協議しながら必要な指導と支援を行うとともに、より利用者に親しまれる施設運営に向け取り組んでいく必要がある。

